

芸術資源館

70年の歳月で老朽化した資源館は現在改修工事を続けています。
11月中旬に仮オープンし2021年の春に本格的な開館を目指しています。

改修ワークショップへの参加者、及び在館スタッフのボランティアを募集しています。ご協力をしていただける方はパンフレットの下部の連絡先にメール、または電話を下さい。

正式な開館までの暫定的営業日時
毎週 金、土、日曜（仮オープン後）
午前10時～午後5時まで

中本達也と臼井都。ふたりの画家は芸術への高い志とともに、芸術によって人と人が繋がっていくことを集いあう人たちと大切にしました。その思いを受け継ぎ、記念館、図書室、交流施設などの要素を備え、さらに芸術活動の新たな姿を目指し、アトリエは芸術資源館としてスタートします。

背景は70年間、風雨を凌いできたアトリエの外壁の板です。

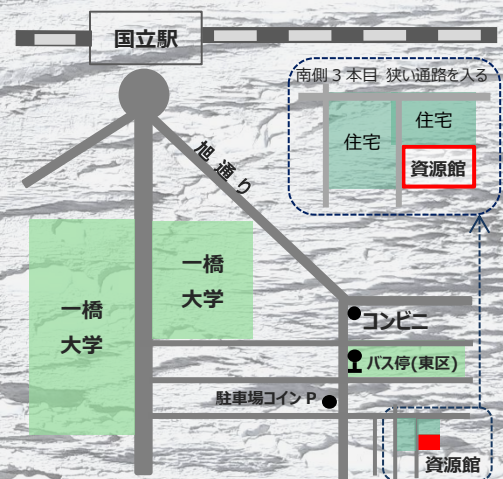
一般財団法人中本達也・臼井都記念芸術資源館 所在地

JR 中央線 国立駅から徒歩約14分 / 中央高速 国立出口から約7分
/ JR 中央線 国立駅から 立川駅南口行バス5分 東区下車 徒歩2分

住所
〒186-0002
東京都 国立市 3丁目-15番-11

連絡先
office@nu-art.tokyo
090-8012-2727 (近藤)

NU art foundation
<https://www.nu-art.tokyo/first>





中本達也 [なかもと たつや 1922～1973 山口県出身]

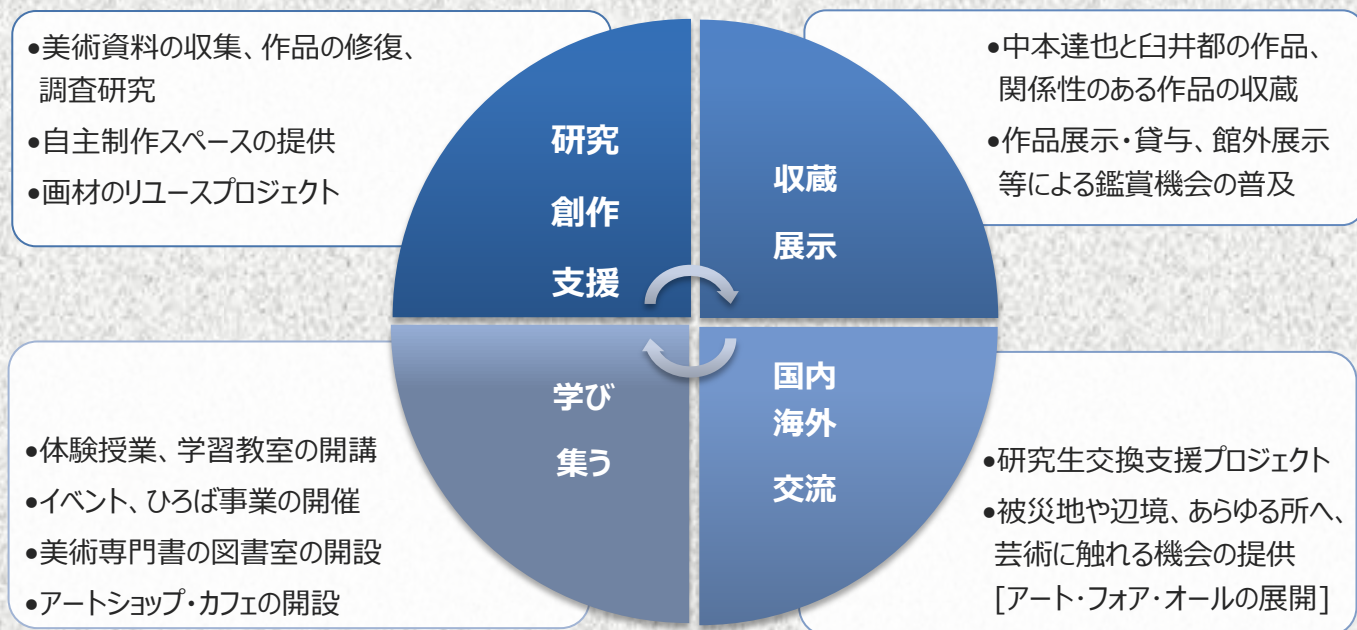
油彩画、著名文学作家の挿絵、千葉鋸山の岸壁彫刻「岩の声」など、内面的思考を独創的な造形で表現。
 1943年 帝国美術大学(現 武蔵野美術大学)卒業。 学徒動員で北満国境へ従軍。
 1951年 自由美術協会展 最優秀賞 受賞。
 1959年 第1回みずゑ賞、第3回安井賞 受賞。
 1970年 多摩美術大学油画学科教授 就任。 1973年 死去。(享年 51才)

臼井 都 [うすい みやこ 1925～ 東京都出身]

洗練された色彩の調和、静謐で高い精神性を秘めた表現。
 制作とともに 60 数年の間、国立で絵画教室を開催。
 1947年 女子美術専門学校
 (現 女子美術大学) 卒業。
 1955年 自由美術協会展 優秀作家賞 受賞。
 1974年 美術ジャーナル大賞 受賞。
 2015年まで絵画教室を開催。
 2019年より、高齢者介護施設で暮らす。



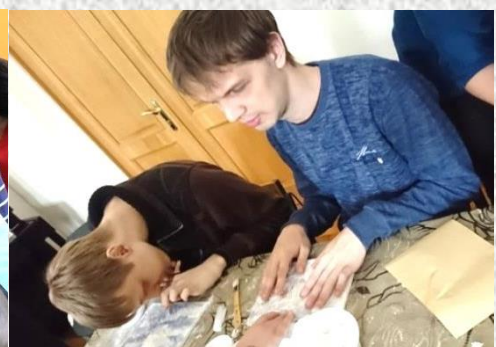
活動事業概要



Art for All 国境なき美術展 2017 ロシアより



小児ガン病棟のこどもたち



視覚障がいの学生たち

芸術資源館の活動にご理解とご支援をお願いいたします。

寄付金および賛助会員の会費の納入は以下の口座をお願いいたします。
 賛助会員は個人、グループ、団体で加入して頂くことができます。年会費 1 万円
 協力を頂いた皆様に活動報告とイベント招待などの特典をご用意させていただきます。

振込口座：多摩信用金庫 国立支店 口座番号 3972562

口座名義：一般財団法人中本達也・臼井都記念芸術資源館